



平成31年2月5日

各位

上場会社名 株式会社 タムラ製作所
 代表者 代表取締役社長 田村 直樹
 (コード番号 6768)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員 経営管理本部長 橋口 裕作
 (TEL 03-3978-2031)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年12月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,300	5,400	5,300	5,700	69.50
今回修正予想(B)	86,100	4,800	4,700	6,100	74.38
増減額(B-A)	△1,200	△600	△600	400	
増減率(%)	△1.4	△11.1	△11.3	7.0	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	85,558	5,407	5,480	3,630	44.27

修正の理由

米中貿易摩擦を背景とした中国経済の減速や、スマートフォン市場の減速による客先需要の鈍化が足元で顕在化しております。先行きについても不透明な市場環境の継続が予想されることから、前回平成30年12月5日に公表いたしました平成31年3月期通期連結業績予想の売上高、営業利益、経常利益をそれぞれ下方修正いたします。

また、親会社株主に帰属する当期純利益については、今期の課税所得が確実に見込まれることを勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、回収可能性のある部分について繰延税金資産を計上することといたしました。これにより、平成31年3月期第3四半期連結累計期間において、法人税等調整額を△700百万円を計上(△は益)いたしました。平成31年3月期連結会計年度においても、同等の繰延税金資産、法人税等調整額を計上することが見込まれるため、業績予想を修正するものであります。

(注)業績予想につきましては、本資料作成時現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上